

新潟水俣病公式確認61年 新潟水俣病の歴史と教訓を伝えるつどい 「後世へのメッセージ」

株式会社レゾナック・ホールディングス 執行役員 の松古でございます。

本日の「新潟水俣病の歴史と教訓を伝えるつどい」の開催にあたり、株式会社レゾナック・ホールディングスを代表し、ひと言ご挨拶申し上げます。

初めに、新潟水俣病によって亡くなられた方々に対し、謹んでご冥福をお祈り申し上げますとともに、ご遺族、ご関係の皆様に対し、心から哀悼の意を表します。

また、今日までの長い間、多くの皆様が、心身両面でご負担を抱え、ご家族、ご関係の皆様も共に苦しんでこられたこと、また、地域の皆様に多大なるご迷惑をお掛けしましたことを、原因企業として改めて深くお詫び申し上げます。

本日の式典は、新潟水俣病公式確認から61年を迎え、同じ過ちを繰り返さず、歴史と教訓を次世代に伝えていくため、新潟水俣病に関わるすべての関係者の皆様のご理解とご尽力のもとに開催されました。

新潟県、新潟市はじめ流域市町の皆様、また、関係する皆様に厚く御礼申し上げます。

化学には、世の中や生活を便利に、快適にしていく力がありますが、それと同時に、環境や社会に大きな影響を与える可能性があります。当社の歴史の中で、このように大変痛ましい事態を発生させてしまったことは誠に申し訳なく、悔恨の念を禁じ得ません。重ねて深くお詫び申し上げます。

こうした認識のもと、当社は新潟水俣病の責任を重く受け止め、本件を極めて重要な経営課題の一つとして捉えております。また、このような事を二度と起こさないために、これまでも社内で語り継いでまいりました。

今後も、新潟水俣病の教訓を深く心に刻み、地域および社会の発展に貢献できるよう、更なる努力を続けてまいります。

関係者の皆様におかれましては、引き続きご理解とご指導を賜りたく、改めてお願い申し上げます。

当社が目指すのは、地球環境と人々の幸福を両立する化学です。「化学の力で社会を変える」というパーパスのもと、持続可能な社会の実現に貢献できるよう企業活動を推進していくことを、ここにお誓い申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

本日は、誠にありがとうございました。

2026年 5月31日
株式会社レゾナック・ホールディングス
執行役員 松古 樹美